

令和5年
4月9日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

小山市・
野木町選挙区

栃木県選挙管理委員会

西村しんじは、
公費節約のため
遊説カーは使いません！

小山市・野木町
を想う **熱い心**と
学び続けて
培った **確かな眼**

実現力 No.1



ホームページ



公明党

にしむら
西村
しんじ

昭和37年1月23日生(61歳)

主な実績

公明の国・県・市町のネットワーク力で実現！

- ◆防災・減災のため「豊穂川・思川の改良復旧」を推進！
2度の氾濫を起こした豊穂川の改良復旧を国や県に要望。公明党のネットワーク力で小山市の費用負担を約35億円軽減しました。
- ◆命を守る県道「小山野木線」の整備を推進！
県道「小山野木線」の2025年度全線開通を推進しました。これにより、国道4号線の渋滞緩和や小山市・野木町の地域発展、災害拠点病院に指定となった新小山市民病院へのアクセス向上が期待されます。
- ◆物価高騰対策としての
電気・ガス・水道代の負担軽減を推進！
- ◆子ども医療費を高校3年生まで無料化
- ◆#8000「とちぎ子ども救急電話相談」の開設と24時間受付
- ◆小山市に県営ワクチン接種会場を設置

政策

1 安心なとちぎへ

- ◎給食費の無料化
- ◎安全な通学路の整備



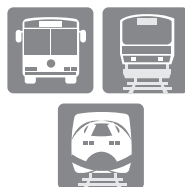
2 安全なとちぎへ

- ◎ドクターカーの早期導入
- ◎災害拠点整備とフリーWi-Fi拡大



3 希望のとちぎへ

- ◎小山市・野木町の公共交通網のさらなる充実



物価高から
家計を守る！

家計の負担軽減策の拡充、
賃上げを強力に進めます！

私は阪神・淡路大震災、東日本大震災の被災地を訪れ、救援物資が届かないなどの被災者の声を直接聞く中で、命を守る政治の重要性を実感しました。以来「安心・安全・くらしを守る」が私の政治信条となり、3期12年で多くの政策を実現することができました。これからも、小山市・野木町の皆様が希望をもてる社会をつくるため、全力を尽くしてまいります。

西村しんじ

プロフィール

- 1962年生まれ
- 宇都宮大学大学院博士後期課程修了
- 元関東職業能力開発大学校教授
- 工学博士●防災士●一級建築士
- 栃木県議会議員3期
- 公明党栃木県本部幹事長、同政策局長

継続的な地域経済の成長を実現する仕組みづくり

- 1 融資制度拡充、投資ファンドの設立、支援機関の拡充を含めた起業及び事業承継支援の強化
- 2 物価高対策(生活支援及び中小企業の価格転嫁支援)
- 3 製造業の国内回帰や企業のBCP(事業継続計画)対応を促した企業・工場誘致、工業団地を含めたインフラ整備
- 4 データセンター、研究機関、大学等の誘致

「選ばれる栃木県」づくりに向けた基盤の強化

- 1 教育の無償化と教育機会の平等を含めた子どもへの集中投資
- 2 リスキリング(職業能力の再開発、再教育)の積極支援
- 3 防災インフラ等のハード面のみならず、ソフト面での対応強化
- 4 特区の活用

行政運営のアップデート

- 1 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進による業務効率化と人材配置の最適化
- 2 EBPM(エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング。証拠に基づく政策立案)の推進
- 3 営業・マーケティング力の強化
- 4 スモールスタートとクイックウィン(小さく始めて、一つの成功体験を広げていく)の考え方に基づいたスピード感ある施策実行の推進

県政の若き新星

しょうや
おじか 翔矢

金融・経営のプロフェッショナル (39歳)

プロフィール

【学歴】
2002年 県立栃木高校卒業
2006年 東京大学法学部第1類(私法コース)卒業
2007年 東京大学法学部第2類(公法コース)卒業
2015年 カーネギーメロン大学経営大学院修了 MBA(経営学修士)取得
【職歴】
2007年、大和証券エスエムビーシー(株)(現・大和証券(株))入社。約6年間、主に投資銀行業務に従事。同社退社後、米国へMBA留学。ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・インベストメント・サービス(株)に約3年間勤務後、SBIホールディングス(株)ブロックチェーン推進室部長等を経て、SBI地域事業承継投資(株)において執行役員として事業承継ファンドの企画・設立等を担当。2019年8月、中小企業の後継者不足に対して、自らが経営者として取り組む為、独立・起業。製造業を営む中小企業を承継し、黒字化を果たす。

ホームページ: <https://ojika-shoya.com>
Twitter: @ojika_shoya



無所属
おじか
しょうや
翔矢

昭和59年3月21日生

39歳

新時代を切り拓く 5つの提言。

未来に向け、私たちのふるさと(小山市・野木町)が、
真に、栃木県の南の玄関口になるために。

責任
世代

○県南の中核都市にふさわしい環状道路の整備を！ 1

- ①小山市・野木町を結ぶ県道をはじめ、慢性的な渋滞の緩和を図るため、環状線の整備、鉄道等のアンダー、思川橋梁等の整備を促進します。

○農村地域に光を！ 2

- ①農村地域(市街化調整区域)に家を建て住むことができるよう、一定の条件を付けて規制を緩和し活性化につなげます。

○ふるさとを元気にするため、子育て最優先！ 3

- ①子育てに対する家庭負担を減らすため、学校給食の無料化を目指します。
- ②子どもたちの想いの強い、公園の新設、スケートボード場、プール、キャンプ場など、遊び場の確保を目指します。

栃木県議会議員候補者

自民党公認

大木ひでのり

○農業・産業の活性化こそふるさとの活力！ 4

- ①急激な物価高騰等により、ダメージを受けている各種産業の負担軽減を図るとともに、農業の担い手不足解消対策、商工業事業者の雇用の維持、確保、及び資金繰りなど、幅広い支援を行います。

○よりそい見守ります！ 5

- ①生活弱者や高齢者などの移動手段を確保するため、優待乗車券の導入を図ります。
- ②休日夜間など、緊急時の受け入れ態勢を確保するため、医療環境の充実強化を図ります。

大木ひでのりのプロフィール

○学歴・職歴

- 昭和56年4月 小山市東黒田生まれ
- 間々田東小/間々田中/栃木県立小南南高校卒
- 平成23年4月 小山市議会議員に30才で初当選
- 平成27年4月 小山市議会議員2期目に当選
- 平成31年4月 小山市議会議員3期目に当選

○主な役職

- ◆小山青年会議所 元理事長
- ◆おもいがわ商工会青年部 部長
- ◆全国若手市議会議員の会
- ◆栃木県幼稚園PTA連合会 元会長
- ◆小山市幼稚園PTA連合会 元会長
- ◆小山市消防団第8分団2部 団員
- ◆小山FCライオンズクラブ



自民党

おおき
大木ひでのり

昭和56年4月8日・42歳